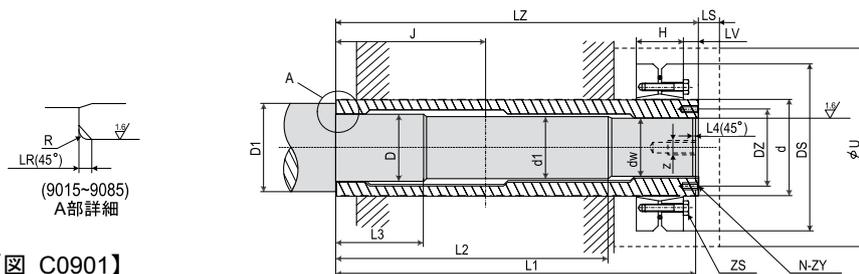


技術資料 ホローシャフト関連寸法

1. 被動軸寸法

シュリンクディスク方式



【図 C0901】

単位：mm

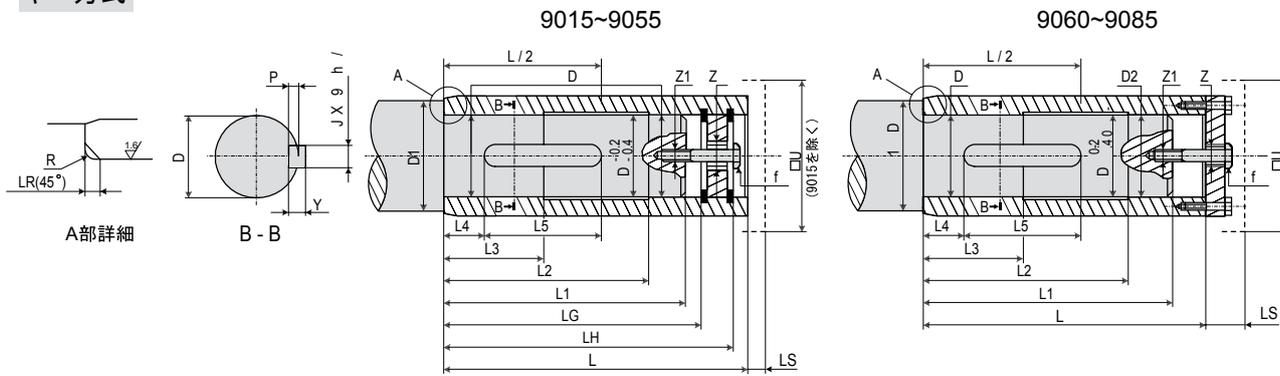
サイズ	シュリンクディスク						ホローシャフト							被 動 軸										
	MODEL 注1	d	Ds	H	ZS	TA N・m	J	LZ	LR	LV	N-ZY	DZ	LS	U	dw	d1	D _{h7}	D1 _{min}	L1	L2	L3	L4	R	Z (ネジ深さ)
9015	TAS3091.4-080	80	145	38	M8	35	135	328	3	14	4-M6	70	15	159	60h6	61	63	78	325	240	80	3	2.5	M20 (30)
9025	TAS3081.-090	90	155	39	M8	35	145	358	3	14	4-M6	80	17	174	70h6	71	73	88	355	270	80	3	2.5	M20 (30)
9030	TAS3091.1-100	100	170	54	M10	59	160	393	3	14	4-M6	90	20	207	80h6	81	83	98	390	295	90	3	2.5	M20 (30)
9035	TAS3093.-110	110	185	60	M10	70	160	403	3	14	4-M6	97	20	237	85h6	86	88	103	400	295	90	3	2.5	M24 (35)
9040	TAS3081.-125	125	215	54	M10	70	180	448	3	20	4-M8	110	17	237	95h6	96	98	113	445	335	110	3	2.5	M24 (35)
9045	TAS3093.-140	140	230	74	M12	120	180	463	3	20	4-M10	124	17	277	105h6	106	108	123	460	355	110	3	2.5	M24 (35)
9050	TAS3093.-140	140	230	74	M12	120	200	503	3	22	4-M10	124	17	277	105h6	106	108	123	500	380	110	3	2.5	M24 (35)
9055	TAS3091.-165	165	290	88	M16	250	205	528	3	27	4-M12	146	17	307	120h6	121	123	138	525	385	120	3	2.5	M24 (35)
9060	TAS3091.-165	165	290	88	M16	250	230	583	4.5	27	4-M12	146	17	319	125h6	126	128	143	580	435	130	3	3	M24 (35)
9065	TAS3091.-175	175	300	88	M16	250	235	594	4.5	26	4-M12	157.5	21	349	140h6	141	143	158	589	450	130	5	3	M30 (45)
9070	TAS3081.-185	185	330	86	M16	290	260	644	4.5	26	4-M12	167	21	349	145h6	146	148	163	640	475	160	5	3	M30 (45)
9075	TAS3081.-200	200	350	86	M16	290	265	651	4.5	26	4-M12	177	21	379	155h6	156	158	173	646	475	160	5	3	M30 (45)
9080	TAS3081.-220	220	370	104	M16	290	285	714	4.5	26	4-M12	195	21	399	170g6	171	173	188	709	520	190	5	3	M30 (45)
9085	TAS3081.-240	240	405	109	M20	570	285	714	4.5	27	4-M12	210	21	429	180g6	181	183	198	709	520	190	5	3	M30 (45)

注1. シュリンクディスク (SCHÄFER 社) 形式記号

注2. 立形減速機の場合、ロッキングボルト ZS を緩めたとき、減速機が移動しないようにスラストワッシャを取付けてください。

注3. 被動軸に必要な降伏点強さ : $Re \geq 370N/mm^2$ (JIS-S45C調質相当)

キー方式



【図 C0902】

単位：mm

サイズ	ホローシャフト							被 動 軸													固定用ボルト寸法 図 C0902(f) ネジサイズ×首下長さ	固定用ディスタンスリング 図 C1006,1010(h) 外径×幅寸法
	L	LG	LH	LR	Z	LS	U	D _{j6}	D1 _{min}	D2 _{j6}	L1	L2	L3	L4	L5 _{min}	X	Y	P	R	Z1 (ネジ深さ)		
9015	270	240	258	3	M24	7.5	φ161	55	70		235	200	70	30	115	16	10	6	2.5	M20(30)	M20X50	φ 55X5
9025	300	265	286	3	M24	10	190	65	80		260	220	80	35	125	18	11	7	2.5	M20(30)	M20X50	φ 65X5
9030	330	290	314	3	M24	9.5	230	75	90		285	240	90	35	145	22	14	9	2.5	M20(30)	M20X55	φ 75X5
9035	330	290	315	3	M24	10	260	85	100		285	240	90	35	160	22	14	9	2.5	M20(30)	M20X55	φ 85X5
9040	360	314	340	3	M30	10	260	90	105		310	260	100	40	180	25	14	9	2.5	M24(35)	M24X60	φ 90X4
9045	370	316	348	3	M30	10	300	105	120		310	260	100	40	180	28	16	10	2.5	M24(35)	M24X65	φ 105X6
9050	410	356	388	3	M30	10	300	105	120		350	300	110	45	220	28	16	10	2.5	M24(35)	M24X65	φ 105X6
9055	410	356	388	3	M30	10	330	115	130		350	300	110	45	220	32	18	11	2.5	M24(35)	M24X65	φ 115X6
9060	470			4.5	M30	47	340	125	140	123	445	395	90	5	260	32	18	11	3	M24(35)	M24X80	φ 125X25
9065	480			4.5	M36	54	350	145	160	143	455	405	100	5	265	36	20	12	3	M30(45)	M30X90	φ 145X25
9070	530			4.5	M36	54	370	145	160	143	500	445	120	5	310	36	20	12	3	M30(45)	M30X100	φ 145X30
9075	530			4.5	M36	54	400	150	165	148	500	445	120	5	365	40	22	13	3	M30(45)	M30X100	φ 150X30
9080	570			4.5	M36	54	400	165	180	163	540	480	125	5	370	40	22	13	3	M30(45)	M30X100	φ 165X30
9085	570			4.5	M36	54	450	175	190	173	540	480	125	5	385	45	25	15	3	M30(45)	M30X100	φ 175X30

注1. キーおよびキー溝は、JIS B 1301-1996(ISO)「キー及びキー溝 平行キー (普通形)」に準拠しています。

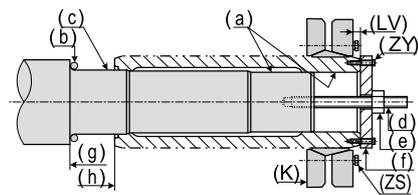
注2. 固定用ボルトおよびディスタンスリングは付属していません。必要な場合は準備ください。

注3. ハウジング中心から軸端までの寸法は L/2 です。

2. シュリンクディスク方式取付取外し手順

被動軸への取付け手順【図 C1001】

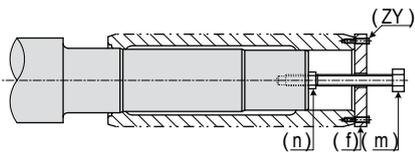
- (1) 接触面 (a), (c) を完全に脱脂します。
- (2) 次に (c) 及び (ZS) 部に”モリコート 321”又は相当品を塗布します。
(a) 部には絶対に塗布しないでください。
- (3) サイズ 9090 ~ 9115 の場合は O リング (b) を挿入します。
- (4) ホローシャフトを被動軸に挿入します。次にナット (e) を締め込んで (g) と (h) を接触させます。
- (5) クランプカラー K を LV に寸法にセットします。次にロッキングボルト ZS を規定トルク (TA) で締め付けます (トルクレンチをご使用ください)。なおボルト ZS の締め付けは時計回りで実施ください。



【図 C1001】

被動軸からの取外し手順【図 C1002】

- (1) ロッキングボルト ZS を緩め、クランプカラーを取り外します。
- (2) 六角ボルト (n)、スラストワッシャ (f) をセットします。
ボルト (m) を回して、被動軸を取り外します。



【図 C1002】

注) 取付け取外し治具部品 (d) (e) (f) (ZY) (m) (n) はオプションとして準備しています。必要な場合はご指示ください。

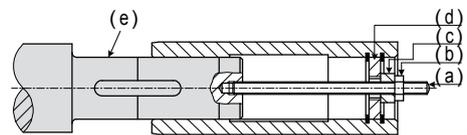
3. キー方式取付取外し手順

サイズ 9015 ~ 9055 の場合

被動軸への取付け手順【図 C1003】

ホローシャフト内部にリング (d) が取付けてあります。リング (d) は、減速機の取付け、抜け止め、および取外しに使用するためのものです。

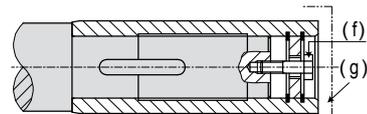
- (1) シャフト表面 (e) に”モリコート 321”又は相当品を塗布します。
- (2) ナットを回し、被動軸に減速機を挿入します。
必要に応じ平ワッシャ (c) を使用します。



【図 C1003】

抜け止め【図 C1004】

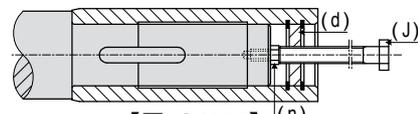
- (1) シャフトに減速機をセット後、ボルト (f) で固定します。
- (2) 次に保護カバー (g) を取付けます。



【図 C1004】

被動軸からの取外し手順【図 C1005】

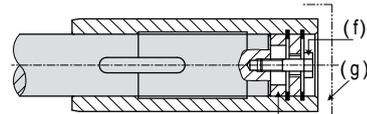
- (1) リング (d) を外し、ボルト (n) をセットします。再び、リング (d) をセットしボルト (J) を回して被動軸から減速機を取外します。
ネジ寸法は、C-9 ページ下表 (Z) をご参照ください。



【図 C1005】

特殊な取付例【図 C1006】

- (1) 右図のように、被動軸に段がない場合には、ディスタンスリング (h) を使用してください。
寸法については、C-9 ページ下表をご参照ください。



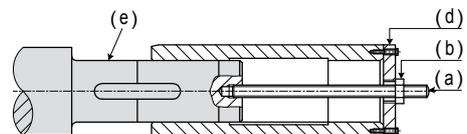
【図 C1006】(h)

サイズ 9060 ~ 9085 の場合

被動軸への取付け手順【図 C1007】

ホローシャフト端面にスラストワッシャ (d) が取付けてあります。スラストワッシャ (d) は、減速機の取付け、抜け止め、および取外しに使用するためのものです。

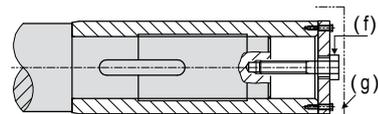
- (1) シャフト表面 (e) に”モリコート 321”又は相当品を塗布します。
- (2) ナットを回し、被動軸に減速機を挿入します。



【図 C1007】

抜け止め【図 C1008】

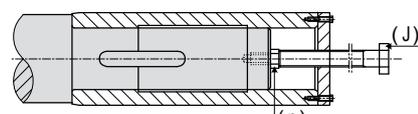
- (1) シャフトに減速機をセット後、ボルト (f) で固定します。
- (2) 次に保護カバー (g) を取付けます。



【図 C1008】

被動軸からの取外し手順【図 C1009】

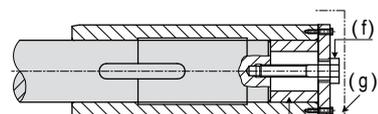
- (1) スラストワッシャ (d) を外し、ボルト (n) をセットします。再び、スラストワッシャ (d) をセットしボルト (J) を回して被動軸から減速機を取外します。
ネジ寸法は、C-9 ページ下表 (Z) をご参照ください。



【図 C1009】

特殊な取付例【図 C1010】

- (1) 右図のように、被動軸に段がない場合には、ディスタンスリング (h) を使用してください。
寸法については、C-9 ページ下表をご参照ください。



【図 C1010】(h)

注) 取付け取外し治具部品 (a) (b) (c) (n) (j) はオプションとして準備しています。必要な場合はご指示ください。